



「柔道オーストラリアとの覚書」締結 (11月20日／知事公館)

東 京2020オリンピックに向け「柔道オーストラリア」が埼玉県で事前トレーニングをすることを受け、柔道オーストラリア・埼玉県・伊奈町・上尾市の4者で覚書を締結しました。



こ の覚書は、けんかつ・県立武道館（上尾市）をトレーニングキャンプ施設として活用することや、現地との交流事業を行うことが盛り込まれています。



締 結式後のレセプションでは、サプライズで伊奈町・上尾市の子ども柔道家が登場し、柔道オーストラリアの方々に向けて応援メッセージとプレゼントを贈りました。



特別展「木村正彦—あそびの領分」開催

(10月26日～11月21日／さいたま市盆栽美術館)

盆 裁界の巨匠で伊奈町在住の木村正彦さんは、盆栽のプロ作家展において最高賞を多数受賞しており、その卓越した技術から盆栽管理の依頼を受けるプロ中のプロとして活躍されています。その仕事の一方で、販売の意図が無いものを自ら「あそび」と称して創作し続けています。それらの傑作の数々が今回展示されました。「あそびの領分」として高い技術に裏打ちされた自由で自在な作品の世界、その一部をご覧ください。



▲木村さんと「一位」
美術館のロビーに展示された新作の「一位」と木村さん
北海道の厳しい自然に接した樹齢1,000年ともいわれる巨大な原木を、木村さんの表現力と技術で作り上げた大作

「真柏」▶
あんきしょう
中国安徽省の名勝・黄山の
厳しい環境の中で生命の限
界を生きる真柏を表現



◀「檜」
草津の白根山を散策した際に見た静謐で荘厳な景色を表現した作品

新たなごみ処理施設の整備を進めます

クリーンセンターは稼働を開始してから30年が経過し、後継施設の検討が必要となっています。後継施設の建設にあたり、上尾市と広域ごみ処理を進めるため昨年6月11日に「上尾市伊奈町ごみ処理広域化の推進に関する基本合意書」を締結しました。

【合意事項】

- 1 上尾市、伊奈町は、それぞれの現存するごみ処理施設の後継施設を共同して建設し、ごみ処理を行う。
- 2 新施設の一般廃棄物処理対象地域は、両市町の行政区域とする。
- 3 ごみ処理施設の建設地は上尾市、伊奈町内とする。また建設候補地の選定は、平成31年度を目標年次として行うものとする。
- 4 両市町による協議会を平成30年度末までに設置する。



この合意に基づき、昨年8月9日に「上尾・伊奈広域ごみ処理協議会」を設立し、候補地の選定に向けた今後のスケジュール、各種計画の策定などの協議を進めています。

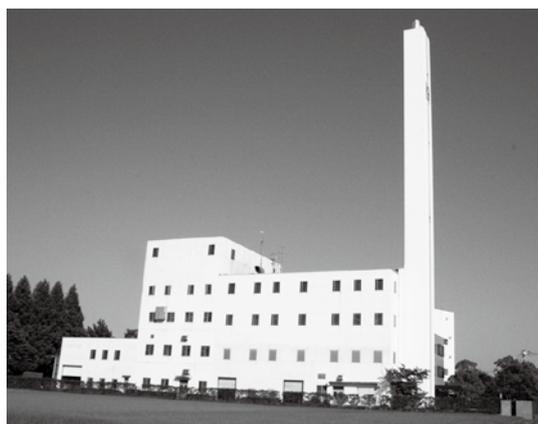
現在、両市町は「伊奈町クリーンセンター」と「上尾市西貝塚環境センター」でそれぞれごみ処理を行っていますが、近年、ごみ量が減少傾向にあることなどから、基本合意により後継施設を1か所に集約し、両市町のごみ処理を行うこととします。

今年度中に候補地の選定基準を作成し、来年度にはその選定基準を基に候補地を抽出することと並行して候補地の公募を行います。また、評価基準を、市民・有識者などからの意見を踏まえて作成し、候補地を決定していく予定です。

後継施設ができるまでには、用地の確保、建設、周辺のインフラ整備などに15年から20年程度かかると見込まれます。

その間は、現施設を稼働する必要がありますが、両施設とも老朽化が進んでいるため、後継施設の整備と並行して現施設の延命化を検討します。

☎ 環境対策課 2253



▲伊奈町クリーンセンター

伊奈備前守忠次公によるまちづくり

散策路整備イベント

～忠次公の功績を学び、散策路を作ろう～

昨年も好評だったウッドチップをまいて伊奈氏屋敷跡周辺の散策路をつくるイベントを開催します！

☎ 2月17日(日)10時～13時30分

※雨天の場合2月24日(日)に順延

📍 頭殿権現社敷地内

※会場近くに駐車場はありませんので、自転車等でのご来場にご協力ください。

💰 500円 (昼食代含む)

📍・☎ 2月8日(金)までに忠次プロジェクト推進協議

会 ☎ 080-9500-7161、FAX 724-1056、メール inatadatsugu@gmail.com で申込

※申込書は町・観光協会・いなナビ各ホームページからダウンロードできます。



▲昨年の様子